

柏市犯罪発生マップ

令和5年1月～令和5年6月版

令和5年の犯罪情勢

令和5年上半期犯罪発生件数は1,214件(前年比+75件)と増加傾向です。特に電話de詐欺は発生件数68件(前年比+17件)と大きく増加しています。不審な電話があったら、すぐに家族や警察、市役所に相談しましょう。その他には、自転車盗が多発しているため、「被害にあわないための防犯対策」などを参考に、防犯力を高めましょう。 ※数値は全て暫定値です。



(例)

旭町 5件

空忍0件/自0件/車部5件/ひ0件

※地区名の数字：当該地区内での対象4罪種の合計発生件数

※対象4罪種：空き巣・忍込み、自動車盗、車上・部品ねらい、ひったくりの4罪種

※地区名下の数字：対象4罪種の内訳

※対象4罪種の凡例：空忍⇒空き巣・忍込み、自⇒自動車盗、車部⇒車上・部品ねらい、ひ⇒ひったくり

※柏警察署より提供された発生件数をもとに作成しています。

被害に遭わないための防犯対策

空き巣・忍込み

在宅時でも、出入口や窓の施錠を確実にし、防犯性能の高い鍵や防犯ガラスへの交換、補助錠の取付け、防犯カメラ・センサーライトの設置等、防犯環境の向上を図りましょう。

自動車盗

短時間でも車から離れるときは確実にエンジンキーを抜いて施錠し、夜間の駐車場所は明るく人目のつきやすい場所を選びましょう。イモビライザー・ハンドルロック・タイヤロック等の盗難防止機器の設置も有効です。また、リレーアタック防止策として、スマートキーを節電モードにし、電波を遮断するポーチや金属缶に収納しましょう。

車上・部品ねらい

バッグや現金は車の中に置かない、または車外から見えないようにしましょう。駐車する際は、見通しが良いなど不審者が近づきにくい駐車場を選びましょう。

ひったくり

女性が狙われやすく、バイクなどで後方から近づきひたたくられるケースが多いです。バッグはたすきがけにする、車道と反対側に持ちかえる、自転車のカゴには防犯カバーを取り付けるなど、日頃から注意しましょう。

自転車盗

駐輪場や商業施設のほか、自宅での被害が多く発生しており、被害の多くは無施錠のため、基本施錠のほかにワイヤー錠やU字ロック等を活用して2重ロックをしましょう。

電話de詐欺

息子や孫、警察官や金融機関等を名乗る者からの金銭要求、キャッシュカード等を預かるといった電話は詐欺です。また、市役所など官公庁から、還付金の手続きの電話をしたり、ATMへ誘導することは絶対ありません。被害にあわないための最も効果的な対策は犯人からの電話に出ないことです。防犯機能付電話機やナンバーディスプレイ、留守番電話機能を活用しましょう。

